

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

○わかる授業で学力を伸ばす

- ・基礎、基本の学びを大切にします
- ・進んで学び、自分の考えをもちます
- ・相手の話を聞き、言葉で伝えます

＜本年度の学力向上策＞

- 1 一人ひとりの児童の力を伸ばす指導の工夫改善
 - ・基礎基本の徹底
 - ・児童の特性・能力に応じた指導
 - ・少人数指導の推進
- 2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
 - ・体験的な学習や問題解決的な学習、創造的な学習の充実
 - ・知識の活用、情報活用能力を高める指導を積極的に取り入れる
- 3 磨き合い認め合いともに伸びる授業の実践
 - ・一人ひとりを生かす評価の工夫改善を図る
 - ・個々のよい点や進歩の状況が学級全体によくわかる授業
- 4 6年間を通して子どもたちが戸惑わず、学びやすい状況を整える
 - ・ユニバーサルデザインを取り入れた学習環境の整備と授業の推進

＜本年度の振り返り＞

- ・全体の傾向としては、教科や領域の偏りなく、一定の学力が定着している。児童の実態に合わせて授業展開や時間の配分を工夫することで、学習意欲や学力の向上が見られた。
- ・学年によって、課題となる内容が異なっている。基礎基本の定着に課題が見られる学年がある一方、発展的な学習に対する取組に課題が見られる学年がある。
- ・提示する課題や練習問題の中に、前の学年で学習した内容を取り入れるなどして、意図的に学習を繰り返せるようにすることで、基礎基本の定着率が一層向上するとともに、学びのつながりを感じながら意欲をもって学習に取り組めると考える。